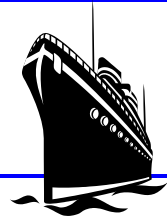


MSI Marine News

トピックス



●海上保険の総合情報サイト **MARINEN@vi** もぜひ、ご覧ください。(http://www.ms-ins.com/marine_navi/)

国際物流のシームレス化 (NEAL-NET) について

我が国では、企業によるグローバル・サプライチェーンの動きが深化する中で、国内の生産拠点と近隣諸国との間で製品を効率的かつ適時に一貫輸送するニーズが高まっており、国土交通省は国際物流のシームレス化に向けた取り組みを強化しています。

本稿では取組方針のひとつである北東アジア物流情報サービスネットワーク (Northeast Asia Logistics Information Service Network (NEAL-NET)) について紹介します。

1. 北東アジア物流情報サービスネットワーク(NEAL-NET) 構築の背景

産業の海外展開に伴い、輸送貨物の所在・取扱状況をタイムリーに把握することは、通常の輸送管理だけでなく、輸送遅延に対するリスク対応や、事故等の緊急時における代替ルートの検討等において重要度を増していますが、グローバル・サプライチェーンには様々な港湾関係者・船会社・フォワーダー等が介在することから、荷主・物流事業者が自社の取扱貨物の所在・取扱状況を円滑に把握することは困難な状況にあります。

このため、日中韓の3カ国は、荷主や物流事業者が各国の主要港におけるコンテナ物流情報をタイムリーかつ効率的に把握できるようにするため、平成22年にコンテナ物流情報の共有を行う「北東アジア物流情報サービスネットワーク (NEAL-NET)」の構築に合意し、物流情報提供サービス開始に向けた取組を進めてきました。

2. 北東アジア物流情報サービスネットワーク(NEAL-NET) の概要

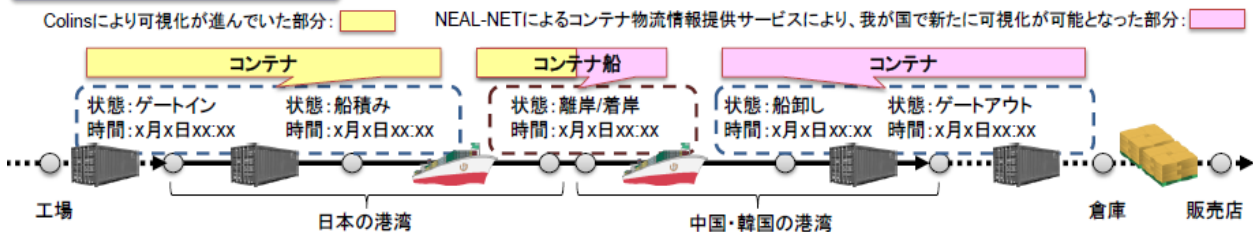
NEAL-NET は物流情報の交換・共有及び技術協力に関する多国間の非営利の協力メカニズムであり、物流情報プラットフォームの相互接続や基本的な情報交換に関する標準化により、北東アジアにおける物流の情報化の水準を向上させることを目的としています。

この目的に基づき、国土交通省港湾局が開発・運用しているコンテナ物流情報サービスシステム「Colins」と中国の「LOG-INK」及び韓国の「SP-IDC」を接続し、平成26年8月より、日本、中国、韓国の主要な港において、

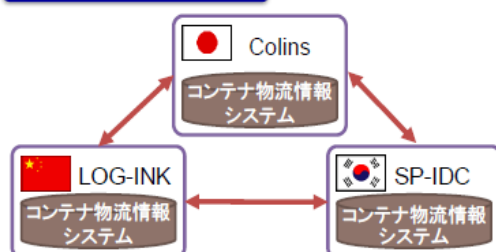
- ①コンテナ船の到着・出発時刻
- ②コンテナの船積み・船卸し時刻
- ③コンテナのゲートイン・ゲートアウト時刻

に関する情報をリアルタイムで取得することが可能となりました。

物流情報の可視化のイメージ



NEAL-NETのイメージ



Colinsにて閲覧可能な情報

※うち、本サービスにて新たに中国及び韓国の情報が可視化された部分

○船舶動静情報*

各ターミナル、港湾管理者、AISから提供される船舶動静情報を表示。

○貨物トラッキング情報*

貨物位置情報を表示。

(ただし、これらの情報は、当該貨物の荷主、貨物取扱事業者等のみ入手可能。)

○CY搬出可否情報

各ターミナルのシステムから提供される輸入コンテナ搬出可否情報を表示。

○混雑ウェブカメラ画像

港湾地区に設置したウェブカメラ画像をリアルタイムに提供。

○ゲートオープン時間情報

ターミナルオープン時間などの各ターミナルのお知らせ掲示板。

NEAL-NET によるコンテナ物流情報提供サービスを利用することで、荷主やフォワーダー等はインターネットを通じて海上コンテナに係る日本と中国及び韓国の情報がタイムリーに把握できるため、貨物の所在位置確認等に係る業務の削減や過剰在庫の削減等が期待できます。

3. サービスの利用方法

コンテナ物流情報提供サービスは、Colins ホームページ (<https://www.colins.ne.jp/>) にて NEAL-NET 会員への登録完了後、利用を開始することができます。



4. 今後の課題

今後は、NEAL-NET の普及促進に向けて、日中韓における NEAL-NET 対象港湾の更なる拡大、ASEAN 諸国、EU 等への NEAL-NET 拡大に向けた主要港湾の現状調査及び対象港湾候補の分析、船舶以外の輸送モードに係る貨物情報の共有に向けた技術的な課題に対する調査が必要となります。

<参考文献一覧>

国土交通省HP <http://www.mlit.go.jp/>

以上